

2018  
**2.23**  
Fri  
15:00~

# 第3回 MACS コロキウム

理学部6号館401講義室

15:30

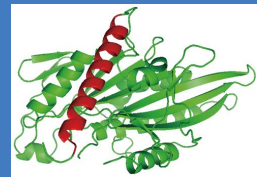
生体分子モーター運動の数理とシミュレーション



高田 彰二氏  
理学研究科  
生物科学専攻 教授

我々は日常生活でさまざまなモーター(エンジン)を使いますが、我々の体を作る細胞の中でも、いろいろな意味でよく似たモーターがたくさん使われています。人工のモーター(エンジン)と同じように、細胞内にある生体分子モーターにも、回転型のモーターやリニアモーターがあります。また、生体分子リニアモーターには、歩行型と尺取虫型という、すくなくとも2つの様式があります。

生体分子モーターは、どのように動いていて、それは人工のモーターとどう似ていて、どのように異なるのでしょうか。実験で分かってきたこと、コンピュータシミュレーション、数理モデルを通じて、生体分子モーターが動く仕組みについて紹介しようと思います。



16:30

平成29年度 MACS 成果報告会

- SG1 データ同化の数理と応用：理論モデルとデータをつなぐデータサイエンス
- SG2 イメージングと数理の融合：動きや形の定量とモデリング
- SG3 VRで見る・3Dで触る先端科学 17:45より 懇親会にてVR実演・体験
- SG4 種々の実例から考えるパターン理論
- SG5 Category Theory and Sciences
- SG6 細胞内化学反応の数理モデリング
- SG7 自然科学における統計サンプリングのプログラミング・シミュレーションの実践
- SG8 振動／運動でつなぐ生命現象と数理的原理
- SG9 本物を見て考えよう！：脊椎動物の胚観察から数理の可能性を探る

MACS コロキウム  
スペシャル企画

スイーツにこだわってます!

15:00~ **ティータイム**

人気洋菓子店の濃茶ラングドシャは  
早い者勝ち!

17:45~ **懇親会** ピザ&ビア祭り♪

学生無料 / 教職員 1,000 円程度

**SG3 による VR 実演・体験 同時開催**

◎ 理学部・理学研究科の学生・教職員はどなたでも参加できます。申し込み不要。  
◎ 問い合わせ先：macs@sci.kyoto-u.ac.jp

理化学研究所 数理創造プログラム (iTHEMS) 協賛

**iTHEMS**  
RIKEN interdisciplinary  
Theoretical & Mathematical  
Sciences



MACS 教育プログラム  
数理を基盤として新分野の自発的創出を促す理学教育プログラム

macs京大

検索

